

IPPS AWARD 2022

IPPS AWARDとは

養鶏・養豚産業の発展を奨励することを目的として、出展者の製品・技術、サービスの開発や販路開拓を促進し、優れた製品やサービスを広く発信するために今回展より開催いたしました。

「養鶏部門」「養豚部門」「フード部門」の3部門からエントリーを受付し、ご来場の皆様に投票いただきました。各部門の中から最も投票の多かった企業を発表いたします。



* 表彰式の様子

受賞企業

養鶏部門：あすかアニマルヘルス株式会社

養豚部門：大豊産業株式カイ社

フード部門：飛騨旨豚協議会

詳細は次ページ▶▶▶

IPPS AWARD 2022 受賞企業

IPPS AWARD2022の各部門の受賞企業を発表いたします。

養鶏部門

あすかアニマルヘルス株式会社

『ワクモヘイト』

ワクモヘイトとは、“飼料添加タイプ”の新しいワクモ対策製品です。ワクモヘイトの給与により、ワクモが好む鶏臭がマスキングされ、鶏を吸血するワクモ数が減少します。ワクモは鶏から吸血しないと増殖できませんので、ワクモヘイトの連続給与により鶏舎内のワクモ生息数が減少します。ワクモの吸血を減らす事で採卵鶏のストレスが軽減し産卵率が改善されます。また、ワクモが原因となる汚卵が減少し、鶏卵商品化率が向上します。



養豚部門

大豊産業株式会社

『デジタル目勘』

デジタル目勘とは、カメラで撮影するだけで豚の体重を推定できるシステムです。2019年より販売を開始し、既に全国30都道府県の農場で導入いただき、多くの事業者様に出荷選畜のツールとして実際にご使用いただいております。撮影時間は平均2.8秒以内、畜種に依らず誤差4.5%以内の精度で次々に豚を撮影できます。更に、お客様の農場に合わせたカスタマイズをすることでより正確な推定が可能です。無料デモ訪問承っております。ぜひ御農場にて実物をお試しください。



フード部門

飛騨旨豚協議会

『結旨豚カレー』

結旨豚カレーとは、原料の結旨豚は生後から出荷まで抗生物質・合成抗菌剤を含まない飼料で育ちます。また白川郷の美味しい天然水を飲み肥育段階で麦30%・飼料用米20%配合した飼料を食べる事で美味しさと安心・安全にこだわった豚になります。結旨豚カレーには柔らかく煮込まれたこのこだわりの豚肉がゴロゴロ、たっぷり入っています。